

# Access Easy Control System セレクションガイド



**BOSCH**

独創を、みんなのものに



## 目次

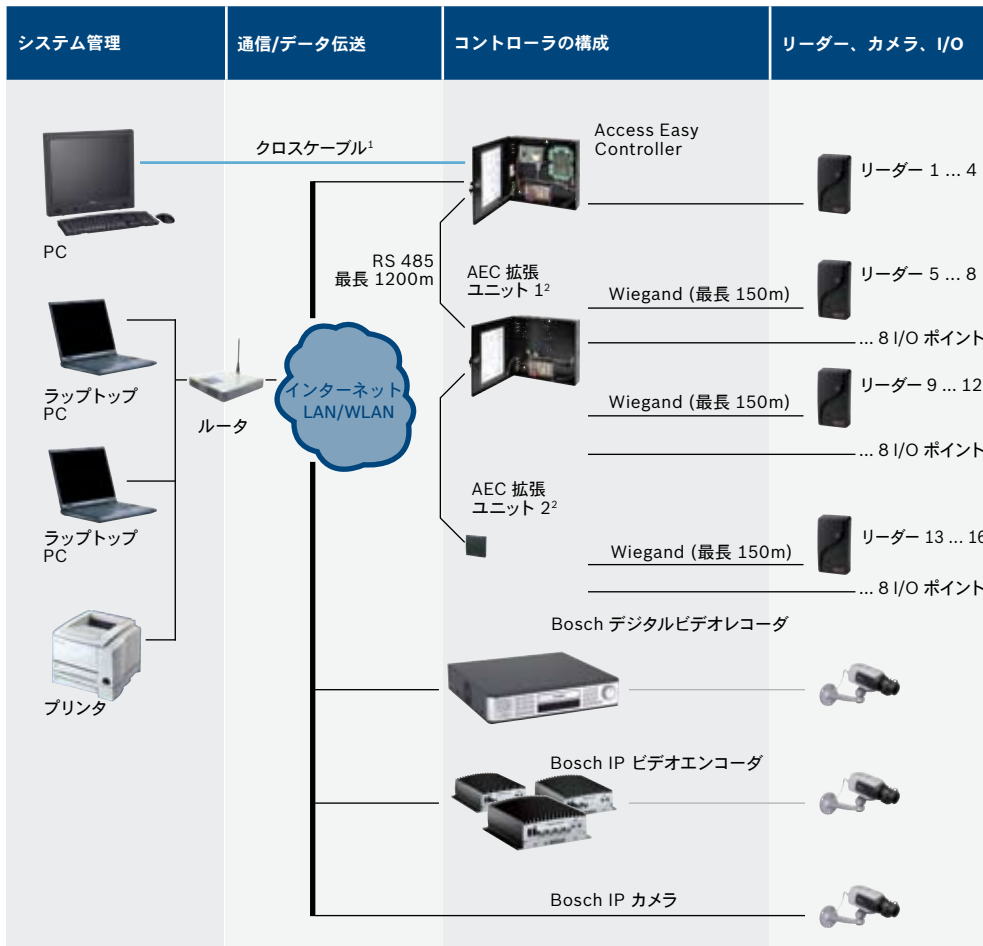
- 3 システムの概要
- 4 Wiegand インターフェイス準拠のハードウェア
- 5 **Access Easy Controller の構成**
- 5 手順 1: インストールに必要なシステムサイズの選択
- 6 手順 2: 必要な製品数の決定
- 7 手順 3: リーダーの種類と数の選択
- 8 手順 4 (オプション): ビデオデバイスの選択
- 9 **Access Easy Master Controller:  
大規模なシステムをシンプルに実現**
- 10 **AEMC を用いたシステム設定**
- 11 **導入例: オフィスビル**
- 15 **ソリューションとサービス**

## システムの概要

Bosch の Access Easy Controller (AEC) は使いやすい Web ベースのアクセスコントロールシステムで、中小規模の企業向けに設計されています。シンプルで馴染みのあるインターネットブラウザ接続により、アクセスコントロールシステムのあらゆる機能を制御できます。Access Easy Controller には、施設内の動体の監視や、ボタン 1 つでドアを開閉するなどのドアの管理や制御、また、すべてのアクセスリーダーのセットアップと管理や、アラームの受信と過去のイベントの監視機能も備えられています。コントローラにはソフトウェアがプリインストールされており、標準的な Web ブラウザを使ってインターネット接続できるコンピュータからアクセスして、施設の管理と監視を行うことができます。このコンピュータは、設置場所やインストールされたオペレーティングシステムに関係なくコントローラにアクセス可能です。

Wiegand インターフェイス準拠のハードウェア

Access Easy Controller は、125 kHz または 13.56 MHz の周波数を使用するすべての標準的な Wiegand リーダーと、業界で広く使用されているカード技術に対応できるように設計されています。



<sup>1</sup> 企業内の LAN/WAN やインターネットを経由した接続に替えて、ネットワーククロスケーブルを使用してワークステーションを AEC パネルに直接に接続することもできます。ただし、パネルは異なる接続方法に同時に対応できません。

<sup>2</sup> AEC 拡張ユニットには 2 つのスロットがあり、個々のニーズに合わせて、リーダーと I/O ボードを柔軟に組み合わせることができます。

## Access Easy Controller の構成

下記の 3 つの手順でシステムを簡単に設定できます。

### 手順 1: インストールに必要なシステムサイズを選択

- ▶ 必要なリーダーの数により、行を選択します。
- ▶ 必要な入出力ポイントの上限数より、列を選択します。
- ▶ 行と列が交差するセルの文字を書き留めます。

		入出力ポイント数				
		0	1 ~ 8	9 ~ 16	17 ~ 24	25 ~ 32
必要なリーダー数	1 ~ 4	A	E	I	M	Q
	5 ~ 8	B	F	J	N	R
	9 ~ 12	C	G	K	O	S
	13 ~ 16	D	H	L	P	T

**手順 2: 必要な製品数の決定**

- ▶ 下の表の 1 行目から手順 1 で決まった文字を探します。
- ▶ 該当する文字の列で、AEC の基本的な 4 コンポーネントの導入に必要な数がわかります。対応する製品名は 1 列目に記載されています。

**システム設定に必要な製品数**

品番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
APC-AEC21-UPS1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
AEC-AEC21-EXT1	-	1	1	2	1	1	2	2	1	2	2	3	2	2	3	3	2	3	3	4
API-AEC21-4WR	-	1	2	3	-	1	2	3	-	1	2	3	-	1	2	3	-	1	2	3
API-AEC21-8I8O	-	-	-	-	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4

APC-AEC21-UPS1：4 リーダー対応インターフェイスを備えた AEC コントローラ。4 Wiegand リーダー、8 入力ポイント、8 出力ポイント、AEC 拡張ユニット接続用の RS485 ポートに対応します。

AEC-AEC21-EXT1：AEC 拡張ユニット。RS485 ポートで接続して、最大 16 リーダー、32 入力ポイント、32 出力ポイント対応に拡張できます。

API-AEC21-4WR：AEC 4 リーダー対応インターフェイスボード。最大 4 カードリーダーを使用でき、リーダー、ドアストライクや磁気ロック、ドアコンタクト、退室要求装置はこれに配線されます。

API-AEC21-8I8O：8 入力と 8 出力のカード。リーダーを除く 8 種類のアラーム入力を監視し、ブザー、ファン、ライトなど最大 8 外部デバイスを操作できます。

### 手順 3: リーダーの種類と数の選択

カードの形式は、システムで使用するリーダーの種類に関係します。新たにシステムを導入する場合、カードの形式はさまざまな要因に応じて自由に選択できます。カードの選択については、お近くの Bosch 販売代理店にご相談ください。すでにシステムを導入済みで一部のみを変更する場合は、現在ご使用中のカード形式を選択することが、コストと時間を節約する上でよい方法です。

カード形式の選択	推奨する Bosch 製リーダー*
EM、125 kHz	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ARD-AYK12</li> <li>▶ ARD-AYJ12</li> <li>▶ ARD-AYH12</li> <li>▶ ARD-AYQ12</li> <li>▶ ARD-AYCE65B</li> </ul>
HID Prox、125 kHz	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ARD ProxPoint Plus</li> <li>▶ ARD MiniProx</li> <li>▶ ARD Prox80</li> <li>▶ ARD Prox26-01</li> </ul>
iClass、13.56 MHz Mifare CSN、13.56 MHz	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ARD R10</li> <li>▶ ARD R30</li> <li>▶ ARD R40</li> <li>▶ ARD RK40</li> <li>▶ ARD R90**</li> </ul>

\* 注：Wiegand リーダーとのみ互換性あり。

\*\* iClass カードとのみ互換性あり。

#### 手順 4 (オプション): ビデオデバイスの選択

ビデオを Access Easy Controller に統合することにより、カード所有者を正確に認証し識別できるようになります。ライブ画像をデータベースと直接に照合できるため、オペレータがアクセスを許可できます。ドア付近で発生したアラームのアーカイブデータは、接続されたデジタルビデオレコーダーから簡単に取り出すことができます。

このビデオ機能を使用するには、Windows が搭載されたコンピュータが必要です。

標準的なビデオ機能	必要なアプリケーション	推奨される Bosch 製品
ライブ画像	ビデオ認証用の識別カメラ または、 ビデオ認証とアラーム認証に 使用できる監視カメラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Dinion IP</li> <li>▶ FlexiDome IP</li> <li>▶ AutoDome IP</li> <li>▶ Videojet X10*</li> <li>▶ VIP-X*</li> <li>▶ VIP10*</li> </ul>
データアーカイブ <sup>3</sup>	指定した期間内の画像または 過去のアラーム認証を録画した ビデオ記憶装置。 Access Easy Controller のログ上の イベントと 関連する録画記録の取り出し	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Vidos NVR</li> <li>▶ DiBos DVR</li> <li>▶ Divar XF DVR</li> <li>▶ 上記の VIP または Videojet デバイスと接続された iSCSI または USB デバイス</li> </ul>

\* IP エンコーダのみ。別途アナログカメラが必要

映像のフレームレート (品質) とシステムの記憶容量は、選択する製品により異なります。詳細と推奨ビデオデバイスについては、お近くの Bosch Security 販売代理店にお問い合わせください。

<sup>3</sup> データアーカイブ機能とライブ画像表示機能は、組み合わせることも個別に設定することもできます。このリストでは、機能の実行に必要な推奨ビデオデバイスを掲載しています。なお、再生機能を使用するためには録画機能を有効にする必要があります。

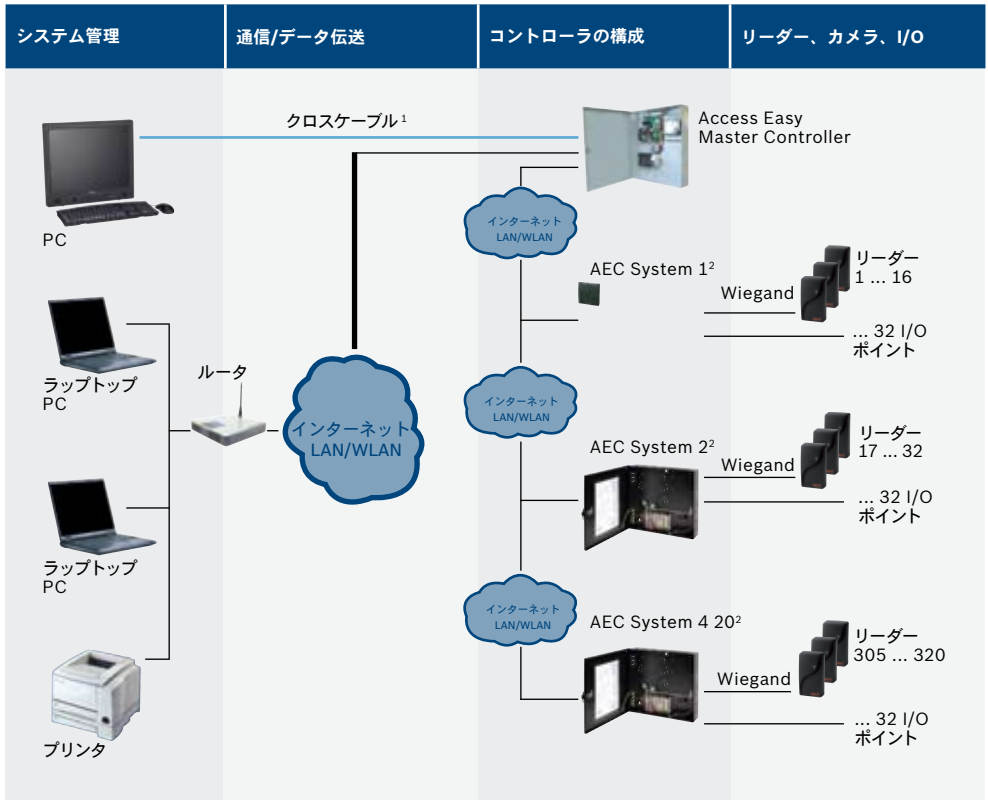


## Access Easy Master Controller: 大規模なシステムをシンプルに実現

Access Easy Controller は小規模の設備に最適なシステムですが、Bosch はこのほかにも充実したラインナップを揃えています。コントローラの規模拡張ニーズのあるお客様や、Web ベースシステムの利点を活用した、16 以上のリーダーに対応可能なシステムを必要とするお客様を抱えるパートナーに向けたソリューションも提供しています。

リーダーの数が 16 以上の場合には、Access Easy Master Controller を導入して、20 の Access Easy Controller でネットワークを構築することで、合計 320 リーダーを収容することができます。リーダーが最大 320 に増えるだけでなく、最大 640 の入力と 640 の出力を 1 つのシステムで制御できます。

## AEMC を用いたシステム設定



<sup>1</sup> 企業内の LAN/WAN やインターネットを経由した接続に替えて、ネットワーククロスケーブルを使用してワークステーションを AEC パネルに直接に接続することもできます。ただし、パネルは異なる接続方法に同時に対応できません。

<sup>2</sup> AEC 拡張ユニットには 2 つのスロットがあり、個々のニーズに合わせて、リーダーと I/O ボードを柔軟に組み合わせることができます。

## 導入例: オフィスビル

### 課題

自社の製品や施設のセキュリティ対策を検討している中小規模の企業のお客様は、使いやすく手頃な価格のセキュリティ手段を求めておられます。Access Easy Control System は導入が簡単で使いやすく、ビデオ認証や侵入者監視などの多くのセキュリティ機能を統合しながら、シンプルさと直観的な操作性も備えています。また、さまざまな利便性もあります。例えば、ソフトウェアがプリインストールされているため導入やシステム設定に時間がかからない、Web サーバが内蔵されているためネットワークを簡単に構築できる、ファームウェアをフラッシュメモリにダウンロードできるため保守とアップグレードが容易、などのメリットがあります。

### システムの機能

コントローラにはソフトウェアがプリインストールされており、標準的な Web ブラウザを使ってインターネット接続できるコンピュータからアクセスして、施設の管理と監視を行うことができます。このコンピュータは、設置場所やインストールされたオペレーティングシステムに関係なくコントローラにアクセス可能です。

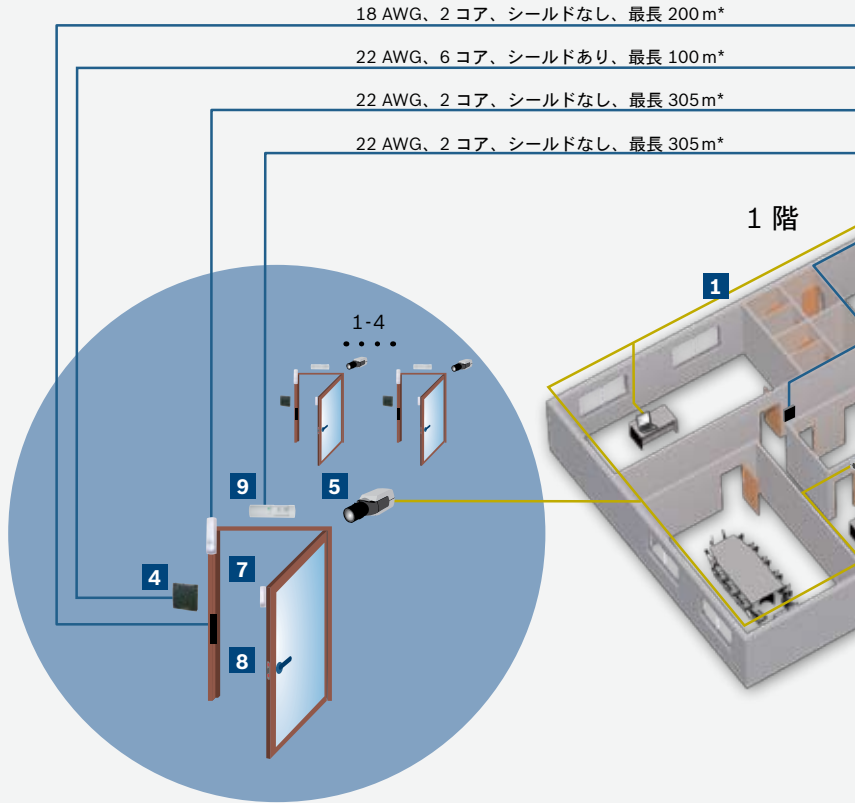
メインエントランスやセキュリティチェックの必要なドアには、最大 3 台のカメラと複数のカードリーダーを接続して、許可を要するエリアへの入室を希望する人々の認証を行うことができます。

また、ビデオ認証は信頼性が高く使いやすいだけでなく、統合された侵入者検出システムの警戒/警戒解除も簡単にできます。

### 標準的な用途

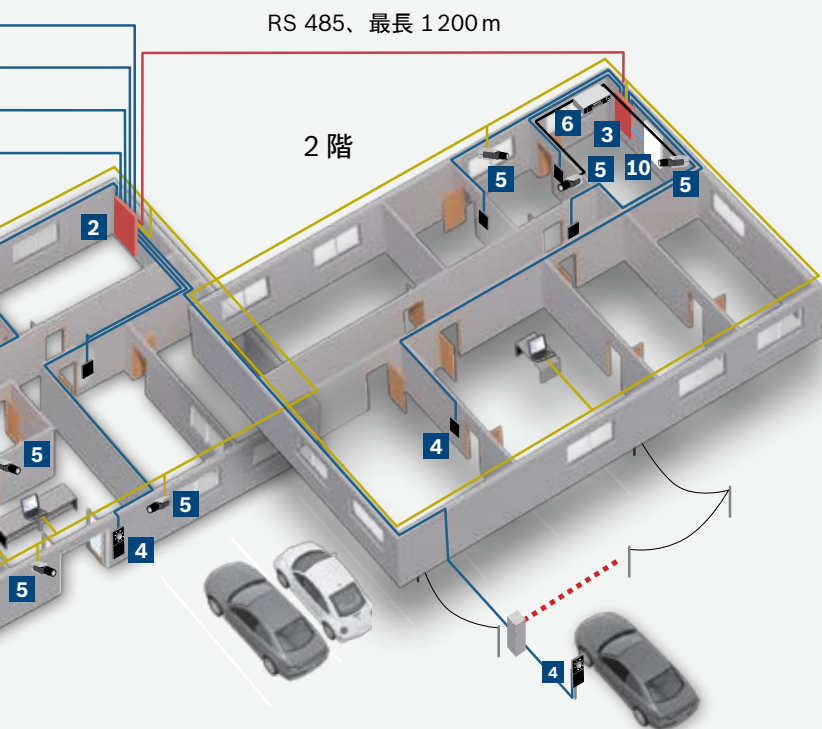
- ▶ 日常のアクセス (例: メインエントランス)
- ▶ 高いセキュリティを要するエリアへのアクセス (例: 入退室リーダー、ビデオ認証、およびデータ保存/検索機能を有するビデオ監視設備のあるコンピュータセンター)
- ▶ 通常のリーダーとビデオ監視またはビデオ認証設備を備えた駐車場へのアクセス
- ▶ キーパッドリーダーによる侵入者検出システムの警戒/警戒解除
- ▶ 通用口、駐車場、その他の施設のビデオ監視

導入例



\* ケーブルの種類は例です

- 1** IP ネットワークケーブル
- 2** Wiegand 準拠 AEC アクセスコントローラ
- 3** AEC 拡張ユニット
- 4** アクセスリーダー (例 : ARD-AYK12、ARD-R10)
- 5** IP ビデオデバイス (例 : Dinion IP カメラ)



6 デジタルビデオレコーダ (例 : Divar XF)

7 ドアコンタクト

8 ドアストライク

9 退出要求検出装置

10 侵入者検出パネル

## 14 | 部品リスト (標準的な選択)

部品リスト (標準的な選択)			
1	-	IP ネットワークケーブル	AEC、IP カメラ、コンピュータなどのデバイスを、企業内の LAN/WAN に接続するための標準的な CAT5 ネットワークケーブル。
2	APC-AEC21-UPS1	AEC アクセスコントローラ	最大 20480 人のカード保有者と割り当てられたアクセス権限が保存される主要コンポーネント。このデバイスはオフラインでも使用可能です。
3	AEC-AEC21-EXT1	AEC 拡張ユニット	メインコントローラを拡張し、最大 4 リーダと 8 入出力を追加できます。メインコントローラは、RS485 バス経由で接続した最大 3 つの拡張ユニットをサポートします。
4	ARD-R10*	アクセスリーダー	出口/入口に設置される標準的なリーダー
5	LTC 0455/X*	IP ビデオデバイス (例: Dinion IP カメラ)	ビデオ認証用
6	DHR-1600B-400A*	デジタルビデオレコーダ (例: Divar XF)	重要地点を連続録画できます。
7	ISW-BMC1-S135X*	ドアコンタクト	AEC 入力に接続され、ドアの状態を伝達します。常に監視され、ドアが許可なく開けられた場合や長時間開いたままの場合にはアラームを鳴らします。
8	詳細については、お近くの Bosch 販売代理店にお問い合わせください	ドアストライク	AEC 出力に接続され、対応するリーダーに承認された ID カードが提示された場合は、一定の時間だけ開錠します。
9	DS150i*	退出要求検出装置	ドアの内側に設置し、AEC 入力に接続します。正面に動体を検知したら、AEC によってドアが開錠されます。また、標準的な退出要求ボタンを設置することも可能です。
10	ICP-EZ2AWT-01*	侵入者検出パネル	定義した入出力を経由して AEC に接続されます。対応するキーパッドアクセスリーダーに、承認された ID カードを提示するか、警戒/警戒解除用の PIN コードを入力することによって、警戒/警戒解除できます。

\*これらは Bosch の多くの製品の一例です

## ソリューションとサービス

建物の構造はそれぞれ異なるため、現地の分析調査を行って、脆弱性や、対象ポイントごとのセキュリティレベルを判定し、厳しい要求を満たす完全なソリューションに必要なデバイスを特定することをお勧めします。

## **Bosch Security Systems**

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

[www.boschsecurity.jp](http://www.boschsecurity.jp)

© Bosch Sicherheitssysteme GmbH, 2009

Modifications reserved

Printed in Germany | 05/09 | Printer

MS-OT-ja-55\_F01U520561\_03